

「フェーズフリーパーク」 多摩中央公園のご紹介

多摩中央公園指定管理者
TAMAセントラルパークJV

いつもと もしもを、もっとフリーに。

多摩中央公園

【規模】 多摩市にある総合公園 面積：112,900m²

【用地】 東京都多摩市落合2-35 昭和62年開園、令和7年4月全面改修工事が完了しグランドオープンした。

【地域課題の解決】 多摩センター地区と多摩ニュータウンの中心的な公園として賑わいをもたらすと共に災害時の広域避難場所となる。

2025年4月にグランドオープンした多摩中央公園にて フェーズフリー認証取得

改修前



改修後



改修基本方針

【継承】

【安全・安心】

【多様性】

事業計画・実施設計

公園の設計、維持管理や
イベントの運営などの盛り込んだ計画の書作成



公園を7つのエリアと2施設に
ゾーニングし、各ゾーンの特徴を
活かしたコンセプトを計画

クリエイティブキャンパス・パーク 7つのプレイス・2つのコア施設

公園全体を創造的なキャンパスにするために、7つのプレイス(参加の場)をしかけ、それぞれで多様なグループや人材が主体的に活動するしくみをつくります。それを支援する2つのコア施設には、コーディネーターを配置。創造的な企画づくりをサポートします。

ケヤキハウス(パークセンター)

- ・公園の利用案内、催し物等の情報発信。
- ・各活動のコーディネート、支援。
- ・各プレイス連携のイベントの企画。
- ※企画、活動準備等の部屋。
- ※テント等、イベント備品の貸し出し。

クリエイティブキャンパス企画室

(パルテノン多摩内)

- ・CMA事務局(会議開催、連絡調整)
- ・大学、企業の企画連携のコーディネート。
- ・「きらめき広場」の企画誘致。
- ・地域連携のイベントとの調整。
- ※誰でも自由に使えるスペースもある。

グリーンライブセンター (既存施設)

花と緑の活動拠点

- ・四季折々の花の咲く魅力的なガーデンの維持管理。
- ・花と緑の活動センター、地域の自然環境保全の情報拠点。
- ※公園の各所での参加のガーデニングを相談できる。

古民家塾&にわかカフェ

「古民家塾」として参加者を公募し、昔のことを学びながら、年間行事や体験プログラムを考える。里山(東樹林地エリア)で、竹、藁、柿、柿などを育て、それを飾りもの、体験に使う。
●運営団体の立ち上げを目指す。

「コミュニティ食事処」の運営

古民家に似合うメニューを提供。四季の行事と連携。
●事業希望者を公募、育成する。

ウェルネス&ピクニックパーク

大規模なフェア、コンサート企画等を誘致。空間や設備を活かして、より魅力的なイベント開催をサポート。

「パーク・ウェルネスクラブ」の公募

パークヨガ、コミュニティスポーツ等の企画を公募・審査し、公園のプログラムとして広報していく。

「防災サバイバルキャンプ」の普及

「かまどベンチで料理、防災トイレの組み立て、テントで泊まる」をプログラム化して、町会やPTAに体験を広める。

きらめきの広場

シビックブライデラス

【ふだんの利用】

夏/噴水での水遊び・ライトアップ。
夏以外/自由広場。※飲食の出店を可能とする。

【イベント等への場所貸し】

舞台芸術、音楽、イルミネーション、ビアガーデン、企業等の屋外展示場
●CMA事務局で企画誘致を行う。

パルテノン多摩

クリエイティブ キャンパス企画室

キッズ&マルシェテラス

地域の食やものづくりの店(テント、キッチンカー)、音楽等のパフォーマンスの公募。カヌーもできる。
●実行委員会形成により、毎週末の開催を目指す。
※テント、椅子、テーブルなどレンタル(倉庫設置)。

子育て支援施設と一体の庭(遊具、水遊び)

自由に使える遊具の入ったキッズ・ティピを設置。
●見まもり駄菓子屋(売店)が、ティピ、レンタル品を管理。

親子の遊び場特区

泥んこ遊び、木登り、焚き火、秘密基地づくりなど、冒険的な遊びのできる森の遊び場。
※大工道具、シャベル、木材などが使える。

子育てえんがわ

乳幼児の親が子どもを見守りながら、自然に仲良くなれるようなえんがわがある。

エディブルガーデン(おいしい花壇)

ハーブ、食べられる草や木の葉の庭を、親子で育てる。収穫したもので、料理、リースづくりなどを楽しむことができる。

●運営団体の立ち上げを目指す。

プレイパーク

エディブルガーデン(おいしい花壇)

飲食につながるプログラムやイベントを実施する。

図書館周辺

Bookパーク

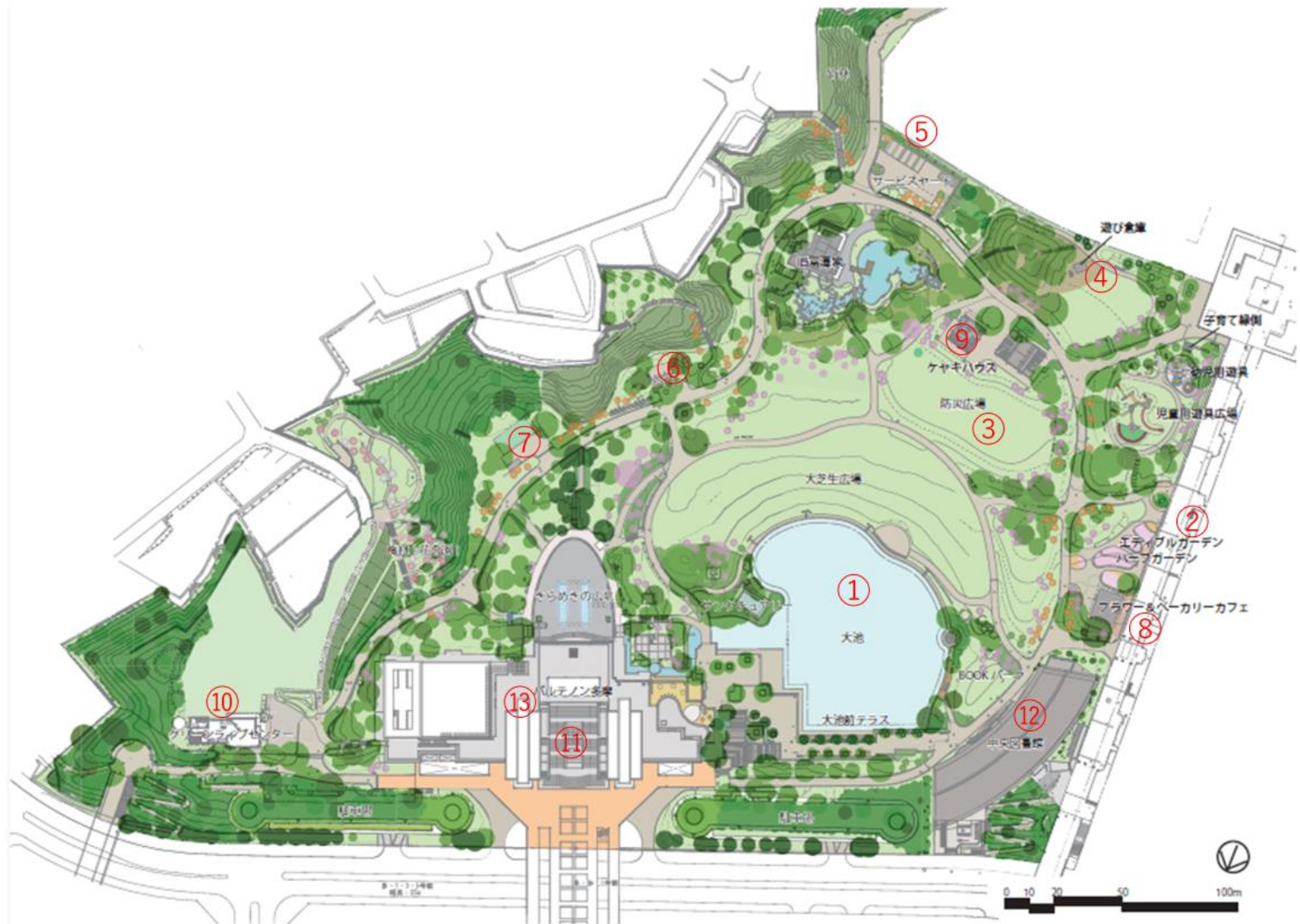
図書館と連続した明るい林の中で、屋外読書、読み聞かせ、紙芝居などの活動ができる。林内にこみちをく整備することでベビーカーや車いすでも木に近づきつづらせる。

中央図書館

大池前テラス

パルテノン多摩に
にぎわいをつなげる

フェーズフリーのポイント



①大池 調整池、親水性、憩いの場



②西側道路からの進入性向上



③平坦な芝生広場 防災広場、イベント広場



④遊びの基地倉庫 ロープ、スコップ等活用



⑤ サービスヤード 物資搬入拠点



⑥井水の利用 発電機・手押しポンプ



⑦テント倉庫



⑧カフェ



⑨レストラン

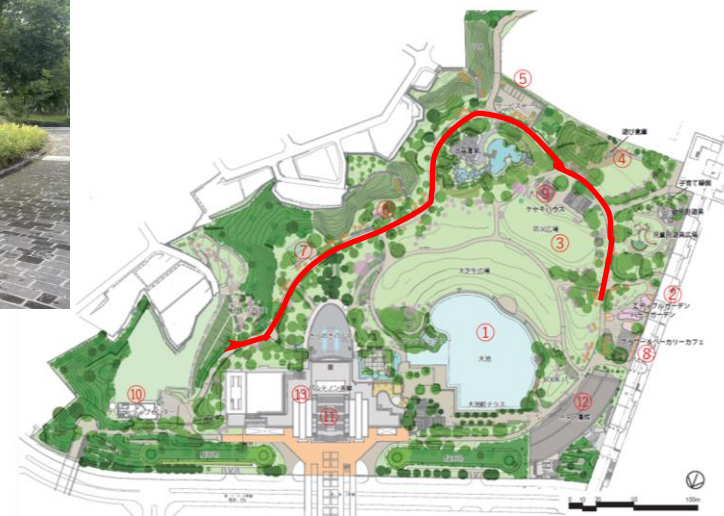


⑩グリエイティブ・キャンパス企画室

(熱中症特別警戒アラート発表時にクーリングシェルターとして開放)



緑陰のある外周園路



日常時の価値向上 収益施設の整備・運営

Park-PFI（公募設置管理制度）の活用により設置した施設。

- ケヤキハウス

- ・カフェレストラン棟
- ・パークセンター棟

- フラワー&ベーカリーカフェ

- ・カフェ棟
- ・フラワー&エディブルガーデン



■ ケヤキハウス
・ 44APARTMENT



■ フラワー&ベーカリーカフェ
・ balder coffee



新春恒例 出初式

多摩市消防団出初式 大池に向かっての一斉放水



連携協議会の運営

【多摩中央公園・多摩センター連携協議会】

多摩中央公園を中心とする多摩センター地区における賑わいと回遊性を促し、多摩センター地域の活性化に寄与するため、多摩中央公園や公園内施設、多摩センター地区の活性化に係る施設の管理・運営者や近隣大学等の施設利用者が相互に連携・調整しながら、事業を実行・調整する組織。

- ①連携事業：構成団体が実施するイベント等の同時開催・共催等の調整を行いながら、連携を進める
- ②協働活動：構成団体の相互理解及び連携を深める
- ③広報活動：連携協議会の活動を周知し活動拡大を図り、多摩センター地区全体の魅力を発信する
- ④その他：多摩センター地区の活性化や連携協議会の持続的な活動に資する事項

多摩中央公園



パルテノン多摩



こどもひろばOLIVE



多摩市立中央図書館



多摩市立グリーンライブセンター



桜美林大学



大妻女子大学



多摩センター地区連絡協議会



多摩市公園緑地課



多摩市教育振興課



構成団体：10団体

- ・公園及び公園内施設（5か所）
- ・大学（2か所）
- ・パルテノン大通り等、商業施設の協議会
- ・多摩市所管課

2023.10.読書フェスタ

多摩市立中央図書館の開館（7月1日）を記念し、イベントを開催。

イベントテーマ：本

- ・公園内で本のフリーマーケット&読み聞かせ
- ・図書館内では「図鑑で植物を学ぶ」工作イベント

→同じ公園内での一体的な運営意識が高まる契機に。
チラシPRでの協力や企画の連携が増加



2024.3.パークライフショー

イベント会社ではなく多摩市で活動する市民が中心となって実施するイベントを開催。この年は4回目。

イベントテーマ：インクルーシブ

性別、年齢、障がいの有無などすべての壁をなくして、来た人みんなが楽しめるイベントを市民のみんなと作る。

→継続的な公園運営には市民企画の力が不可欠



2024.10.ハロウィン in多摩センター

1年の中で、多摩センターエリアが最もにぎわう日。駅から続く大通りには、キッチンカーや物販、ステージ演出等が並びたくさんの人が集まってくる。

多摩中央公園でも、連携してイベントを実施。多数のマルシェ出店や、夜のお酒と音楽の場を提供した。



2025.4.パークライフショー

多摩中央公園のグランドオープンを記念して開催したイベント。

2年に及ぶ工事の中で閉鎖されていたエリアが一気に解放され、公園中で企画出店を行った。

当日は2万4千人の来場者数を超え、過去と比べて圧倒的な来客数を記録し、華々しく公園のオープンを成功した。



令和7年度多摩市市民防災講演会 2025.8.9

これまでに様々な大規模災害現場の取材を経験し、現在は国士舘大学名誉教授として活躍中の山崎登氏の講演が開催されました。過去の災害の教訓を活かし、最近注目されているフェーズフリーなど、最近の防災の考え方と実践について学び、来る首都直下型地震に備えます。

多摩市市民防災講演会

ふだんの暮らしが“まさか”を守る

～最近の防災の考え方～

過去の災害の教訓を活かし、最近注目されているフェーズフリーなど、最近の防災の考え方と実践について学び、来る首都直下型地震に備えましょう。

2025.8.9 (SAT) 9:45~11:30

お申込み >>> オンライン参加の方は申込み必要
※現地参加の方は当日、直接会場にお越しください。

QRコード
8.4(MON) 8切

会場 永山公民館ベルブホール
(多摩市永山1-5ベルブ永山5階)

定員 ベルブホール 150名
オンライン参加 100名

国士舘大学名誉教授
山崎 登氏



ご覧いただきありがとうございました。